

## 耐災害 ICT 研究活動 (2018 年)

### <論文>

#### 国内研究会、等 (査読なし)

1. 栗林秀樹, 西山大樹, 加藤寧, "A Predictive Power Control Method of Energy Harvesting Base Stations in Disaster-Resilient Wireless Mesh Networks," 電子情報通信学会総合大会, B-7-9, 東京都足立区, 2018 年 3 月.
2. 葛西恵介・王怡昕・吉田 真人・廣岡俊彦・岩月勝美・中沢正隆, “光注入同期を用いたモバイルフロントホール用 80 Gbit/s, 256 QAM コヒーレント伝送,” 電子情報通信学会 OCS 研究会, January (2018).
3. 葛西恵介・王怡昕・吉田真人・廣岡俊彦・岩月勝美・中沢正隆, “光注入同期法を用いた次世代モバイルフロントホール用 160 Gbit/s, 256 QAM デジタルコヒーレント伝送,” 電子情報通信学会 2018 年総合大会, March (2018).
4. 大森雄也, 細谷友崇, 末光哲也, 尾辻泰一, 佐藤昭, “UTC-PD 構造を集積した InP-HEMT による光-ミリ波帯周波数下方変換,” 電子通信情報学会 2017 年ソサイエティ大会, 金沢, 2018 年 9 月 11-14 日.
5. 北川武, 川本雄一, 西山大樹, 加藤寧, "無人航空機システムにおける効率的な通信モード選択と時間リソース割当に関する一検討," 電子情報通信学会ソサイエティ大会, B-5-41, 石川県金沢市, 2018 年 9 月.
6. 北川武, 川本雄一, 西山大樹, 加藤寧, "無人航空機システムにおける効率的な通信モード選択に関する一検討," 電子情報通信学会技術研究報告, SAT2018-15, pp. 25-30, 2018 年 7 月
7. 田代咲, 川本雄一, 西山大樹, 加藤寧, "無人航空機システムにおける映像伝送のための Q 学習を利用した通信資源割当てに関する一検討," 電子情報通信学会技術研究報告, SAT2018-7, pp. 31-36, 2018 年 5 月.
8. 吉田真人・葛西恵介・中沢正隆, “リアルタイム偏波多重 256~512 QAM デジタルコヒーレント伝送,” 東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究会「光とマイクロ波をシームレスに繋ぐフルコヒーレント通信・計測システムに関する研究」, December (2018).
9. 栗原理聡, 水本智也, 乾健太郎. Twitter による評判分析を目的とした評価

対象-評価表現データセット作成. 言語処理学会第 24 回年次大会, pp.344-347, March 2018.

10. 吉成未菜里, 横井祥, 乾健太郎. 手続きの生成モデルの文法抽出の枠組みによる学習. 言語処理学会第 24 回年次大会, pp.1211-1214, March 2018.
11. 伊藤拓海, 山口健史, 田然, 松田耕史, 岡崎直観, 乾健太郎. 自治体 FAQ の比較マイニング. 言語処理学会第 24 回年次大会, pp.536-539, March 2018.
12. 内山香, 鈴木海渡, 田上翼, 埴一晃, 乾健太郎, 小宮篤史, 藤村厚夫, 町野明德, 楊井人文, 山下亮. ファクトチェックのための要検証記事探索の支援. 2018 年度人工知能学会全国大会(第 32 回), 4 pages, June 2018.
13. 鈴木雅也, 細谷友崇, 末光哲也, 瀧田佑馬, 伊藤弘昌, 南出泰亜, 尾辻泰一, 佐藤昭, "格子ゲート構造プラズモニック THz ディテクタの偏光特性制御のための二次元ナノアンテナ導入," 電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ電子デバイス研究専門委員会(ED)・テラヘルツ応用システム時限研究専門委員会(THz)共催電子デバイス研究会研究技術報告, vol. 118, no. 368, ED2018-64, pp. 43-46, 東北大学電気通信研究所, 仙台, Dec. 17-18, 2018.
14. 松村洋志, 福谷遼太, 笹井一人, 北形 元, 木下哲男, "エージェント型データ分析支援システムにおける情報提示機構の設計と試作," 平成 30 年度電気関係学会東北支部連合大会, p.1113, Sep. 2018.